

知って得する情報満載!

福祉用具の日2022



高齢者や障がい者の生活に役立つ福祉用具をもっと身近に?

介護生活

フェス!

福祉機器展 & セミナー in かごしま



10月1日は
「福祉用具の日」

平成5年10月1日「福祉用具の研究開発及び普及の促進に関する法律」が施行されました。この「福祉用具法」施行日にちなみ、10月1日を「福祉用具の日」としました。

介護ロボット
鹿児島フォーラム
併催



入場無料

会場 **かごしま県民交流センター**
鹿児島市山下町14番50号

開催日 **10/7 金** 9:30~17:30 ▶▶ **10/8 土** 9:30~17:00

特別講演会 要予約 2階 中ホール 定員 100名様

10/7
金

13:00~14:00

A-1

特別講演会

「耳からはじめる認知症予防への取り組み」

～老年期の聴覚機能の活用とヒアリングフレイル予防～

講師

なかいし しん いち ろう

中石 真一路 氏

NPO法人 日本ユニバーサル・サウンドデザイン協会 理事長
聴覚科学総合研究所 所長



【講師プロフィール】熊本YMCA専門学校建築科卒業後、建築施工管理に従事。その後東京デジタルハリウッドに入社。卒業後は15年間に亘りwebディレクターおよび、プロジェクトマネージャーとして大手企業のwebサイトの市場調査やコンテンツ開発、有料サイト立ち上げに従事。QRコードをクーポンとして活用するアイデアを考案し普及に貢献する。前職のEMIミュージック・ジャパンおよび、NPO法人日本ユニバーサル・サウンドデザイン協会にて約3年に亘る研究の末、「スピーカーシステムによる聴覚障害者の情報アクセシビリティ」という新しい分野を確立する。2012年4月、ユニバーサル・サウンドデザイン株式会社を設立。

超高齢社会が進む中で難聴者は増加の一途をたどり、難聴を放置することは認知症やうつ病発症のリスクも高まると言われるなど、目に見えず気付きにくい「聴こえ」への理解や取り組みは、未だ多くの課題を抱えています。高齢者支援の現場において、難聴への理解や対策が足りない事で認知症と誤認したり、二次障害に繋がるリスクを回避するためにも、軽度な難聴の時点で適切な対応をすることが重要なのです。この講演会では聴覚科学研究の第一人者に、「ヒアリングフレイル＝耳の虚弱（聞き取る機能の衰え）」を放置しない重要性和、予防・対策について詳しく解説して頂きます。医療・介護に携わる全ての皆さん必聴の講演です！

10/8
土

12:45~14:15

参加費 500円

E-2

特別講演会

「介護保険制度と在宅介護のゆくえ」

～2024年介護報酬改定に向けて～

講師

はっとり まり こ

服部 万里子 氏

服部メディカル研究所 代表取締役
一般社団法人 日本ケアマネジメント学会 理事



【講師プロフィール】69年早稲田大学第二文学部を卒業。10年間の企業勤務の後、病院に事務長として勤務。85年大阪府立千里看護学院卒業。89年に服部メディカル研究所を設立。医療・福祉や高齢者サービスについての調査・研究、コンサルティング事業を行っている。学会役員として、日本ケアマネジメント学会理事（研修委員長）、日本高齢者虐待防止学会（評議員）、日本精神保健社会学会理事、全国訪問看護事業協会理事など、公務として、千葉県福祉ふれあいプラザ運営委員、神奈川県現任研修等支援会議委員座長などを務める。

大改革が予想される2024年介護報酬改定。今年度に入り、財務省は自治体の第9期介護保険事業計画の策定に向けて、利用者の原則2割負担と3割負担者の対象拡大、要介護1、2の訪問介護や通所介護の地域支援事業への移行、介護老人保健施設等の多床室料自己負担化、ケアマネジメント料の自己負担導入、福祉用具単品ケアプランの報酬引き下げ、一部の福祉用具貸与と種目の販売化、などを提言しています。この講演会では、介護保険制度研究の第一人者であり現役ケアマネジャーでもある講師に、これらの議論の経過とポイント、改定の行方について詳しく解説して頂きます。介護保険事業に関わる全ての皆さん必聴の講演です！

★ ウイルス感染症対策として、全てのセミナールームと展示会場において、換気システムを使用し、高性能空気清浄機を設置します。

主催 福祉用具の日イベント実行委員会

構成団体 鹿児島県社会福祉協議会（鹿児島県介護実習・普及センター）、日本福祉用具供給協会 鹿児島県ブロック、鹿児島県福祉用具協会

協力 全国福祉用具専門相談員協会 鹿児島県ブロック

後援 鹿児島県、鹿児島市、鹿児島県医師会、鹿児島市医師会、鹿児島県歯科医師会、鹿児島県看護協会、鹿児島県薬剤師会、鹿児島県歯科衛生士会、鹿児島県理学療法士協会、鹿児島県作業療法士協会、鹿児島県言語聴覚士会、鹿児島県介護支援専門員協議会、介護支援専門員協会鹿児島、宮崎県介護支援専門員協会、熊本県作業療法士会、鹿児島県老人福祉施設協議会、鹿児島県老人保健施設協会、鹿児島市社会福祉協議会、高齢者介護予防協会かごしま、鹿児島県栄養士会、鹿児島県社会福祉士会、鹿児島県介護福祉士会、鹿児島県医療ソーシャルワーカー協会、鹿児島県訪問看護ステーション協議会、鹿児島県精神保健福祉士協会、鹿児島県認知症グループホーム連絡協議会、鹿児島県ホームヘルパー協会、認知症の人と家族の会 鹿児島県支部、日本福祉用具供給協会 九州・沖縄支部、シルバー産業新聞社、シルバー新報、南日本新聞社、NHK鹿児島放送局、MBC南日本放送、KTS鹿児島テレビ、KKB鹿児島放送、KYT鹿児島読売テレビ（順不同）

【イベント開催事務局】鹿児島市谷山港1-2-7 ㈱カクイックスウィング内 TEL 099-261-4114 FAX 099-204-0003



Welfare equipment
Exhibition & Seminar
2022

快護生活フェス! 福祉用具の日2022/福祉機器展 & セミナー in かごしま 1日目

テーマ 高齢者や障がい者の生活に役立つ福祉用具をもっと身近に!

[10月7日(金)]

9:00

10:00

11:00

12:00

13:00

14:00

15:00

16:00

17:00

18:00

2階	大ホール 展示ロビー	9:30～17:30 最新福祉機器の展示・体験会					
	中ホール	A-1 13:00～14:00 特別講演会 「耳からはじめる認知症予防への取り組み ～老年期の聴覚機能の活用とヒアリングフレイル予防～」 講師/中石真一 路氏			A-2 15:30～17:00 介護支援専門員協会鹿児島 特別シンポジウム 「『働く、ケアマネジャーという生き方』 ～誕生から22年、輝きのアンソロジー～」 座長/阿久根 平 氏		
	介護実習・ 普及センター 展示場	9:30～17:30 「福祉用具（介護ロボット）と介護の相談コーナー」 鹿児島県介護実習・普及センター					
3階	大研修室 第1	B-1 10:30～12:00 権利擁護講座 「その人らしさを大切にしたいケアで 不適切ケアを防ごう!」 講師/岡山隆二 氏	B-2 12:45～14:15 ライフプランニング講座 「人生100年時代の介護、相続にかかわるお金のこと ～家族で考えるライフプランニング～」 講師/舩木杏由美 氏	B-3 15:00～16:30 感染症対策講座 「福祉施設における感染対策 ～新型コロナウイルス対策を中心に～」 講師/武島明子 氏			
	大研修室 第2	C-1 10:00～11:30 ケアマネジメント講座 「対人援助の基本を 家族への共感的理解で学ぶ」 講師/古城裕喜 氏	C-2 12:30～14:00 排泄ケア対策講座 「できるだけ楽に暮らしたい気持ちと現実をどう ～介護難関・おむつケアをどうするか～」 講師/今丸満美 氏	C-3 15:00～16:30 事故・クレーム対策講座 「介護士に学ぶ事故・クレーム対処法」 講師/桃木野 聡 氏			
	大研修室 第3	D-1 10:00～11:30 施設経営対策講座 「スタッフ・求職者に支持される職場とは… 人に関する課題が経営のアクセラレーター」 講師/山下美典子 氏	D-2 12:30～14:00 エンドオブライフ・ケア講座 「苦しみ人を前に、あなたができること ～エンドオブライフ・ケアを学ぼう～」 講師/濱田 努 氏	D-3 15:00～16:30 対人力向上セミナー 「自走するチーム作りとリーダーシップ ～職場も家庭もほめて解決!～」 講師/福元直子 氏			

A-2 NPO法人 介護支援専門員協会鹿児島 特別シンポジウム

「『紡ぐ、ケアマネジャーという生き方』 ～誕生から22年、輝きのアンソロジー～」



座長 阿久根 平氏

【シンポジスト】

岩淵俊一朗氏(中山ケアプランセンター)
柳田希望氏(南鹿児島さくら病院 居宅介護支援事業所)
高野大輔氏(鹿児島市長寿あんしん相談センター書入)
佐藤 兆氏(ケアセンター鹿児島中央)
芦原亨和氏(ケアセンターよし)

10/7 (金) 定員 100 名様
2階 中ホール
15:30 ~ 17:00

今の仕事を目指した時のこと、覚えていますか?

本シンポジウムでは『ケアマネジャーの職業的な魅力』について、「やりがい」「効率化」「働きやすさ」「成長」という4つのテーマを設定し、中堅からベテランの現職エキスパートたちがその魅力に迫ります。22年間の変化と普遍的な輝きは、人材確保・育成・定着という業界の共通課題に一石を投じる、多職種必読のアンソロジー(作品集)です。

B-1 権利擁護講座

「その人らしさを大切にしたいケアで 不適切ケアを防ごう!」



講師

おかやま りゅうじ

岡山 隆二氏

天の社合同会社 代表社員
公益社団法人 鹿児島県社会福祉士会所属
鹿児島国際大学 社会福祉学科 非常勤講師

10/7 (金) 定員 50 名様
3階 大研修室第1
10:30 ~ 12:00

2021年度より、全ての介護サービス事業者を対象に、利用者の人権擁護と虐待の発生・再発を防止するための委員会開催・指針の整備・研修の実施などが義務づけられました。虐待は人を大切にしない行為のひとつ。この講座では、虐待とは具体的にどのような行為なのかを学びます。また学ぶことにより、私達が日常的に意識的・無意識的に行っている行為が虐待とまでは言えなくても、その人を大切にしない不適切なケア等の行為になってしまっていないかを確認し受け止めることで虐待を防止し、さらに一人ひとりの人(ご利用者)を大切にしたい意識と実践につなげる事を目的とします。

B-2 ライフプランニング講座

「人生100年時代の介護、相続にかかわるお金のこと ～家族で考えるライフプランニング～」



講師

もみき あゆみ
舩木 杏由美氏

ソニー生命保険株式会社
鹿児島県ライフプランナーセンター第1支社
ライフプランナー/ファイナンシャルプランナー

10/7 (金) 定員 50 名様
3階 大研修室第1
12:45 ~ 14:15

介護の始まりはある日突然やってきます。介護をする側、される側になる以前から介護の知識や情報について学び、突然やってくる介護にも慌てず、経済的負担や心身の負担を軽減できるように環境を整えておくことが大切です。人生100年時代は誰もが介護の「当事者」になる時代、いずれ直面する「介護とお金」のことは誰もが抱えるリスクです。この講座では、介護が起きたときの家族のリスクについて「介護から相続まで」をテーマに、「家族で考えるライフプランニングのポイント」をお伝えします。なかなか人には聞けない「介護」と「相続」のお金の話を中心に、必ず役立つ情報をお伝えします!

B-3 感染症対策講座

「福祉施設における感染対策 ～新型コロナウイルス対策を中心に～」



講師

たけしま あきこ
武島 明子氏

サラヤ株式会社
メディカル事業本部 福岡支店 学術担当

10/7 (金) 定員 50 名様
3階 大研修室第1
15:00 ~ 16:30

収束の兆しが見えない新型コロナウイルス感染症、更に今年はインフルエンザの過去にない大流行になる可能性が指摘されています。貴方の施設の予防と対策は万全ですか?間違ったマニュアルになっていませんか?このセミナーでは、感染症の基礎知識と予防法を動画を用い紹介、感染対策実践編として、手洗いチェッカーを用いた実習やPPE(個人用防護具)の着脱方法などを学びます。この機会に、感染症対策の専門家から最新情報を収集し、正しい予防法・対処法を学びましょう。

D-2 エンドオブライフ・ケア講座

「苦しむ人を前に、あなたができること
～エンドオブライフ・ケアを学ぼう～」



講師

参加費 500円

はま だ つとむ

濱田 努氏

医療法人 浜友会 きいれ浜田クリニック 院長
認定エンドオブライフ・ケア援助士

10/7
(金)

定員
50
名様

4階 大研修室第3

12:30 ~ 14:00

超高齢社会の今、日本は少ない生産年齢人口で多くの高齢者を支える時代に直面しています。この先、病院で最期まで過ごすことは難しくなり、自宅や介護施設での暮らしが求められていきますが、環境や資源などの理由から、すべての希望が叶うわけではなく、家族の介護と仕事の両立に悩んだり、一人暮らしで孤独や不安を抱える人が増えていくことが予想されます。この講座では、「なぜ自分だけ」「私の気持ち、誰にもわからない」と絶望や孤独を感じていた人が、たった一人でも、自分の苦しみをわかってくれる人の存在により世の中が違って見える可能性があること、そしてその苦しみから自分の支えに気づいたとき、たとえ苦しみは残り続けたとしても、穏やかさを取り戻す可能性があることを学びます。

C-3 事故・クレーム対策講座

「弁護士に学ぶ事故・クレーム対処法」



講師

参加費 500円

もも の さとし

桃木野 聡氏

桃木野総合法律事務所 代表
弁護士、弁理士、米国ニューヨーク州弁護士

10/7
(金)

定員
50
名様

3階 大研修室第2

15:00 ~ 16:30

日本におけるサービス業のクオリティは、他国と比べて非常に高いと言われています。一方でそれを「当たり前」と思う消費者のクレームが異常なレベルにまでなってしまうのも現状です。例えば、介護施設や福祉施設に過失がないような事故の場合であっても、説明が一貫していない場合や、説明が不足するなどして、家族の不信感を増大させたりすると、クレームとしての規模が大きくなる可能性があります。本講座では、長年弁護士として活躍される法律のプロに、クレームを起こさないための要素と、発生した時の最良の対処法を学びます。医療現場や介護施設で実践できる苦情処理対応スキルを身につけましょう。

C-1 ケアマネジメント講座

「対人援助の基本を家族への共感的理解で学ぶ」



講師

参加費 500円

こ じょう ゆう き

古城 裕喜氏

オフィス藤田有限会社 代表取締役
NPO法人鹿児島県介護支援専門員協議会 理事
看護師/主任介護支援専門員

10/7
(金)

定員
50
名様

3階 大研修室第2

10:00 ~ 11:30

ご利用者の方と同じように、ご家族も悩んでおられます。時として、ご家族にしかわからない理由で感情コントロールができなかったり、不合理的な要求になったりします。私たち専門職は様々な関係の中で生きる「人」と関わり、意図をもって語り合いますが、その対人援助の基本をバيسティック（一人の個人として対応）やイーガンの理論（傾聴の基本）を使って見直し、「自分自身も含めた関係者が幸せや満足につながる共感的理解」について一緒に学びましょう。ケアマネジャーはもちろん、ソーシャルワークに関わる全ての皆さんへお薦めする講座です。

D-1 施設経営対策講座

「スタッフ・求職者に支持される職場とは…
人に関する課題が経営のアキレス腱」



講師

参加費 500円

やま した み き こ

山下 美貴子氏

らしさサポート株式会社 代表取締役
福祉・介護・医療経営戦略コンサルタント

10/7
(金)

定員
50
名様

4階 大研修室第3

10:00 ~ 11:30

医療・介護施設の経営において、人材確保・離職・職場風土・サービス品質・管理職の力量と育成など、「人」に関する課題が経営のアキレス腱であることを実感し始めている法人は多いはずです。人が「辞めない」選ばれる組織にならなければ、根本的な問題解決には至りません。この講座では、法人の今を知り、職場の再生を目指し、管理職が一体となって作り上げていくためにはどのような施策が必要か、具体的な例を示してアドバイスします。介護施設の管理職を経験し、医療・介護経営コンサルタントとしても経験豊富な講師から学ぶ、管理者や職場のリーダーを目指す皆さんのための必聴セミナーです！

C-2 排泄ケア対策講座

「できるだけ薬剤に頼らない気持ち良い排泄を目指そう！
～介護時間・おむつ量などコスト削減を目指して～」



講師

いま まる ま み

今丸 満美氏

有限会社エルム 代表取締役
NPO法人日本コンチネンス協会
九州支部長 / 看護師

10/7
(金)

定員
50
名様

3階 大研修室第2

12:30 ~ 14:00

いくつになっても排泄だけは自立したいもの。介護する側は介護される方の気持ちを考えると、「どうすれば苦痛が無いのか?」と思い悩んでいませんか? 介護される側は介護してくれる方にいかに迷惑をかけないかに悩まれていると思います。生活の中で一人ひとりの排便コントロールを正しい知識で行うと、ご利用者の気持ちもケアも楽になります。この講座は、コンチネンス（正常な排尿・排便）アドバイザーの第一人者が、排泄ケアの悩みを解決するための耳よりな情報を提供し、ポイントを解説します。

D-3 対人力向上セミナー

「自走するチーム作りとリーダーシップ
～職場も家庭もほめて解決!～」



講師

参加費 500円

ふく もと なお こ

福元 直子氏

株式会社LIGHT(リビト)代表取締役
一般社団法人 日本ほめる達人協会 特別認定講師

10/7
(金)

定員
50
名様

4階 大研修室第3

15:00 ~ 16:30

あなたは周りの人を笑顔にしていますか? 全国で65,000人以上が受講する「ほめる達人検定」や、大手企業で研修に続々採用され、離職率低下や業績アップといった成果を上げている「ほめ達! 研修」。毎回早々に満席となる大好評のこの講座、今回は「Google」によって知られるようになった「心理的安全性（効果的なチームについての調査・分析）」を用いて、リーダーやマネジメント層に必要なスキルをアドバイスします。管理職やこれから役職者を目指す方、必聴のセミナー!

快護生活フェス! 福祉用具の日2022/福祉機器展 & セミナー in かごしま 2日目

テーマ 高齢者や障がい者の生活に役立つ福祉用具をもっと身近に!

[10月8日]

9:00

10:00

11:00

12:00

13:00

14:00

15:00

16:00

17:00

18:00

	大ホール 展示ロビー	9:30~17:00 最新福祉機器の展示・体験会						
2階	中ホール	E-1	10:00~12:00 福祉用具・住宅改修導入・公開事例検討会 「みんなと一緒に考えよう! その人らしい生活を実現する生活環境整備のプランニング」 コーディネーター/内田正剛 氏	E-2	12:45~14:15 特別講演会 「介護保険制度と在宅介護のゆくえ ~2024年介護報酬改定に向けて~」 講師/服部万里子 氏	E-3	15:00~16:30 認知症ケア対策講座 「認知症ケアの奥深さについて考えてみる」 講師/黒野明日嗣 氏	
	介護実習・普及センター 展示場	9:30~17:00 「福祉用具(介護ロボット)と介護の相談コーナー」 鹿児島県介護実習・普及センター						
3階	大研修室 第1	F-1	10:30~12:00 難病支援対策講座 「在宅難病患者支援を考える ~訪問看護を通してQOLと災害対策に向き合う~」 講師/柳田千草 氏	F-2	12:45~14:15 摂食・嚥下障害対策講座 「嚥下はなぜ難しい? そのメカニズムと嚥下と支度について」 ~口から安全に食べて頂くために~ 講師/松尾泰弘 氏	F-3	15:00~16:30 栄養改善対策講座 「高齢者の栄養管理と多職種連携について」 講師/油田幸子 氏	
	大研修室 第2	G-1	10:00~11:30 感染症対策講座 「新型コロナウイルス感染症の現状と展望 ~効果的で負担の少ない感染対策へ~」 講師/西順一郎 氏	G-2	12:30~14:00 看取りケア対策講座 「高齢者と“いのち”について 語り合うためのトレーニング」 講師/古城順子 氏	G-3	14:45~16:45 介護ロボット鹿児島フォーラム 「鹿児島県の取り組みと、 介護現場における介護ロボットの活用」	
4階	大研修室 第3	H-1	10:00~11:00 ヒアリングフレイルサポーター養成講座入門 「老人性難聴の基礎知識と 最新の対話支援技術・対策を学ぶ」 講師/中石良一路 氏	H-2	12:30~14:00 業務効率化対策講座 「介護施設のデジタル化で 進む“見える化”と“カイゼン”」 講師/若森 俊 氏	H-3	15:00~16:30 ふくせん特別セミナー 「2024年介護報酬改定に向けて ~議論のポイントと改定の行方~」 講師/若元文雄 氏	

G-1 感染症対策講座

新型コロナウイルス感染症の現状と展望 ~効果的で負担の少ない感染対策へ~



講師

にし じゅん いち ろう
西 順一郎氏

鹿児島大学大学院 医歯学総合研究科 微生物学分野 教授
鹿児島大学病院 感染制御部長

10/8 (土) 定員 50名
3階 大研修室第2
10:00 ~ 11:30

オミクロン株の出現で新型コロナウイルス感染症は大きく変貌しました。感染力と免疫を逃れる力が強まり、感染者数が増加した一方で、肺炎が起こればより病状は大きく低下しました。しかしながら、高齢者は発症すると脱水症や基礎疾患の悪化で死亡につながることも多く、高齢者施設での大きな集団感染を防ぐために行政や医療機関の支援が欠かせません。感染経路の主体は、近距離での空気感染であり、感染伝播を阻止するには、①換気、②距離、③時間、④マスクの相対での感染対策が重要です。介護従事者の皆さんの負担が軽減されていますが、これからはワクチンも含めた効果的で負担の少ない感染対策を心がけることが大切です。感染症研究の第一人者に、現在のウイルスの常識について学び必聴の講座です。

G-2 看取りケア対策講座

「高齢者と“いのち”について語り合うためのトレーニング」



講師

参加費 500円

こ じょう じゅん こ
古城 順子氏

オフィス藤田有限会社 取締役
NPO法人鹿児島県認知症グループホーム連絡協議会 理事長
認知症介護指導者/看護師

10/8 (土) 定員 50名
3階 大研修室第2
12:30 ~ 14:00

日本の死亡数は10年で20万人ずつ増え2030年160万人となります。医療機関や福祉施設での看取りだけでは追いつかないほど多くの方が亡くなる時代です。今まで「死」を避けてきた私たち。でも死に向かって生きている事実と向き合い、他者と語り合える自分になればいいと思います。グループホームで認知症を患う方々を見送ってきた講師の経験から、「いのち」についての考え方を紹介します。それをふまえて具体的な場面でのコミュニケーショントレーニングを行う、看護・介護職の皆さん必聴の講座です。

G-3 介護ロボット鹿児島フォーラム

(事業説明)「介護ロボットの開発・実証・普及のプラットフォーム事業について」

(講演)「介護ロボットの効果的な活用と効果」

(行政説明)「介護ロボットの導入状況と鹿児島県での取り組み」

(実践報告)「排尿予測デバイス“Dfree”の試行的導入について」

長引くコロナ禍で、特に人的サービスが制限される高齢者・障がい者の介護現場において、パフォーマンスに優れた介護ロボット(福祉用具)への期待は益々高まっています。厚生労働省は、介護ロボットの開発から普及までの一連の流れを加速化するために、【介護ロボットの開発・実証・普及のプラットフォーム事業】を進めています。昨年6月から鹿児島県介護実習・普及センターが介護ロボット相談窓口となり、介護ロボットに関する相談(体験展示・試用貸出を含む)に対応しているところです。この講座では、介護ロボット相談窓口利用の流れ等の説明、専門家からの介護現場での介護ロボットの効果的な活用と効果についての講演、県からの現状説明、そして実際に試行導入を行っている施設からの報告を行って頂きます。

10/8 (土)

定員 50名

3階 大研修室第2
14:45 ~ 16:45

(事業説明)

講師

さこ たか み
迫 貴美氏

鹿児島県介護実習・普及センター 所長



(講演)

講師

よし みつ こう じ
吉満 孝二氏

鹿児島大学医学部 保健学科
作業療法学専攻 助教(保健学博士)

(行政説明)

講師

むか い ま き こ
向井 真紀子氏

鹿児島県くらし保健福祉部 高齢者生き生き推進課
介護保健室長補佐 兼 事業者指導係長



(実践報告)

講師

しら ま かず よし
白間 一善氏

社会福祉法人天祐会 特別養護老人ホーム
シルクロード七福神 ユニットリーダー

E-1 福祉用具/住宅改修導入・公開事例検討会

「みんなで一緒に考えよう!その人らしい生活を実現する生活環境整備のプランニング」



コーディネーター

うち だ せい こう

内田 正剛 氏

医療法人 順尾会 熊本託麻台リハビリテーション病院
地域づくりセンター センター長
一般社団法人 熊本県作業療法士会 会長

実際のご利用者情報・ケアプランをもとに、3名の福祉用具専門相談員が「福祉用具サービス計画書」を作成し発表する企画。住宅改修と福祉用具を活用したプランで、どこまで効果的に「その人らしい生活」を支援できるのか?経験豊かな内田先生のコーディネートのもと、会場の皆さんと一緒に最良のプランを考えてみたいと思います。福祉用具従事者はもちろん、ケアマネジャー、リハビリ職の皆さんも必聴の事例検討会です。

10/8
(土)

定員
100
名様

2階 中ホール
10:00 ~ 12:00

E-3 認知症ケア対策講座

「認知症ケアの奥深さについて考えてみる」



講師

参加費 500円

くろ の あ す つぐ

黒野 明日嗣 氏

社会福祉法人 鳳凰財団 済生会鹿児島病院 在宅医療推進室長
日本認知症学会 認定専門医

認知症ケアにはマニュアルだけでは対応出来ない難しさがあります。認知症は人間学、心理学、コミュニケーション能力など、私たちが多岐にわたる能力をフルに発揮しなければ対応出来ない病気といえます。日常の人間関係づくりと同じように、都度、相手の気持ちを推し量る必要があります。多面的にその人を捉える力も要求されます。声かけひとつとっても厳選された言葉選びが要求されるのです。この講座では、長年、認知症の専門医として活躍されてきた講師が、認知症高齢者を支える専門職に必要なスキルはもちろん、知っておくべき「認知症ケアの本質」についてアドバイスします。

10/8
(土)

定員
100
名様

2階 中ホール
15:00 ~ 16:30

F-1 難病支援対策講座

「在宅難病患者支援を考える ～訪問看護を通してQOLと災害対策に向き合う～」



講師

参加費 500円

やなぎ た ち ぐさ

柳田 千草 氏

合同会社 Big Smile 代表
びっぐすまいる訪問看護ステーション 管理者/保健師
公益社団法人 鹿児島県看護協会 職能理事
NPO法人 鹿児島県介護支援専門員協議会 理事

「生きていること」と「生かされること」は違います。高齢者や小児・終末期支援でも「その人らしく生きる」ことを大事にすることは当然ですが、原因がわからない、治療法も確立していない、しかも難実に進行していく病を持つ方に、私たちはどう向き合い役立つ支援をするべきか。知能も判断力も衰える、徐々に進行する体は最先端の医療技術で救われる反面、生きていることに苦しみ、生きたらしく感じ、さらに呼吸器や胃腸注入などの医療処置を必要とする場合、家族の介護力も必要となります。ヤングケアラー、経済的問題、倫理的配慮、災害対策、等、様々な課題が存在する難病。医療や看護職だけでなく、多方面からともに関わらねばなりません。難病とともに生きる方々の「想い」と「生活」そして「家族」を支えられる支援者であるためには何が必要なのか、一緒に考えてみましょう。

10/8
(土)

定員
50
名様

3階 大研修室第1
10:30 ~ 12:00

F-2 摂食・嚥下障害対策講座

「誤嚥は何故起こる?そのメカニズムと誤嚥防止支援について ～口から安全に食べて頂くために～」



講師

まつ お やす ひろ

松尾 泰弘 氏

一般社団法人 鹿児島県言語聴覚士会 理事
鹿児島医療技術専門学校 言語聴覚療法学科 副学科長

高齢化が進む中で、口から安全に食べることを支援する重要性が医療や福祉の現場で高まってきています。色々な病気による後遺症だけではなく、加齢に伴い咀嚼・飲み込みの力が弱くなることで、飲み込みの障害が生じることがあります。この講座では経験豊富な言語聴覚士が、「誤嚥は何故起こるのか?」そのメカニズムに基づいた支援の方法を、より具体的に分かり易くアドバイスします。

10/8
(土)

定員
50
名様

3階 大研修室第1
12:45 ~ 14:15

F-3 栄養改善対策講座

「高齢者の栄養管理と多職種連携について」



講師

あぶら だ さち こ

油田 幸子 氏

公益社団法人 鹿児島県栄養士会 代表理事
鹿児島厚生連病院 栄養管理科 指導主幹

高齢者にとって「食」は単に楽しみであるだけでなく、生命維持になくてはならない重要な事項。しかし病院・施設内で栄養管理を完結させても、退院・退所で生活の場所が変わると栄養状態が低下し、再入院・入所を繰り返す高齢者が多いのも事実です。この講座では栄養管理の基本と多職種連携の在り方、そして要介護高齢者が退院・退所後も栄養状態を安定させていくためにはどのような支援が効果的なのかを学びます。

10/8
(土)

定員
50
名様

3階 大研修室第1
15:00 ~ 16:30

H-1 ヒアリングフレイルサポーター養成講座入門

「老人性難聴の基礎知識と 最新の対話支援技術・対策を学ぶ」



講師

参加費 500円

なか いし しん いち ろう

中石 真一路 氏

NPO法人 日本ユニバーサル・サウンドデザイン協会 理事長
聴覚科学総合研究所 所長

「ヒアリングフレイル」とは、聴覚機能の低下が原因で身体の衰え・QOL低下に繋がるという概念です。難聴への理解が不足することで、高齢者の認知症誤認や、無意識に「聴こえへ」のハラスメントも増加しています。この研修は、高齢の聞こえにくい人や聴覚障害がある人とコミュニケーションを行う場合の「聴覚の基礎知識」と「対話支援技術」を学び、大きな声ではなく、相手に安心して頂きながら対話ができる人を養成する、医療・介護に携わる皆さん必聴の講座です。講座修了者にはサポーターの証である「ブルーリング」を進呈します。

10/8
(土)

定員
50
名様

4階 大研修室第3
10:00 ~ 11:00

H-2 業務効率化対策講座

「介護施設のデジタル化で進む“見える化”と “カイゼン”」



講師

いわ もり しゅん

岩森 俊 氏

公益社団法人 鹿児島県理学療法士協会 渉外部長・公益事業部長
介護老人保健施設グレースホーム リハビリ部長

数多くの介護施設が抱える慢性的な問題(人手不足・利用者の重度化)に加え、長引くコロナ禍によるスタッフの心身の負担も増大しています。その中で求められているのが、インカム・見守りロボット・タブレット端末・介護記録システムなどの導入、いわゆる施設のデジタル化(DIT化)です。しかし、職場の環境をスピード感を持って変化させることは容易なことではありません。この講座では、介護施設業務の効率化のために多面的な取り組みが求められる中で、講師が自ら実践して見えてきたものや改革のための実践方法など、振り返りと今後の課題も含めて詳しく解説します。

10/8
(土)

定員
50
名様

4階 大研修室第3
12:30 ~ 14:00

H-3 ふくせん特別セミナー

「2024年介護報酬改定に向けて ～議論のポイントと改定の行方～」



講師

非会員 500円

いわ もと ふみ お

岩元 文雄 氏

一般社団法人 全国福祉用具専門相談員協会 理事長
株式会社カクイクス ウイング 代表取締役社長

国が進める地域包括ケアシステムにおいて重要な役割を担う福祉用具サービスですが、2024年の介護報酬改定に向けては、財務省・財政制度等審議会より「福祉用具貸与と種目の一部を販売に移すべき」と提起されたことを受けて、福祉用具貸与のあり方が現在議論されています。24年は6年に一度の医療・介護・障がいへのトリプル改定。この改定で福祉用具サービスと制度はどこに向かうのか?今、福祉用具事業者に求められている事は何か?この講座では、厚労省「介護保険制度における福祉用具貸与・販売種目のあり方検討会」の委員でもある業界のリーダーに改定議論のポイントと改正の行方について詳しく解説して頂きます。

10/8
(土)

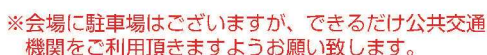
定員
50
名様

4階 大研修室第3
15:00 ~ 16:30



Welfare equipment Exhibition & Seminar

会場のご案内 かしま県民交流センター 鹿児島市山下町14-50



かごしま県民
交流センター

**福祉機器メーカー・商社50社による
南九州最大規模の展示会!**

今話題の
介護ロボットも
数多く展示!!

(順不同)

- ※今回は感染予防対策のため、セミナーの定員を通常の50%に制限させていただきます。
- ※ご来場時には、マスク着用、入り口にて手指消毒と検温のご協力をお願い致します。
- ※発熱・咳・のどの痛みなど、体調不良の方はご来場をご遠慮下さい。
- ※開催時の感染状況によっては、イベントの内容変更または開催を中止する場合があります。



福祉用具の日2022
イベント開催事務局

【事務局】 鹿児島市谷山港1-2-7(株)カクイックスウィング内

TEL 099-261-4114 FAX 099-204-0003



【福祉用具の日2022/福祉機器展&セミナーinかごしま】セミナー参加申込書

下記申込み欄に記入、希望セミナーの参加申込欄に○印をしてFAX又はインターネットで申込み下さい。
 お申込みは先着順となり、定員となり次第締め切らせて頂きます。※お申込みの最終締切は9月30日とさせていただきます。

参加希望者名	事業所名/ご勤務先名	市町村名	ご連絡先(TEL)	ご連絡先(FAX)
メールアドレス(※受付番号を順次お送りしますので、FAX、メールアドレスのない方は、ご住所をご記入ください。)				
今後、セミナーや展示会のご案内をご希望の方はチェックを入れてください。			☐ 希望します	
職種に○印をして下さい	医師・薬剤師・看護師・セラピスト・介護職・ケアマネジャー・SW(MSW)・施設職員・福祉用具・行政・学生・一般			

開催日	会 場	時 間	タイトル	講師氏名	所属/役職	参加申込(○印)
10/7 (金)	A-1	13:00~14:00	特別講演会 「耳からはじめる認知症予防への取り組み」 ～老年期の聴覚機能の活用と ヒアリングフレイル予防～	中石 真一路 氏	NPO法人 日本ユニバーサル・サウンドデザイン協会 理事長 聴覚科学総合研究所 所長	
	A-2	15:30~17:00	介護支援専門員協会鹿児島 特別シンポジウム 「「紡ぐ、ケアマネジャーという生き方」 ～誕生から22年、輝きのアソソロジー～」	(座長)阿久根 平 氏	[シンポジスト] 岩瀬俊一朗 氏 (中山ケアプランセンター) 柳田希聖 氏 (南鹿児島さくら病院 在宅介護支援事業所) 高野大輔 氏 (鹿児島市長寿あんしん相談センター 書入) 佐藤 光 氏 (ケアセンター鹿児島中央) 戸原享利 氏 (ケアセンターよしの)	
	B-1	10:30~12:00	権利擁護講座 「その人らしさを大切にしたいケアで 不適切ケアを防ごう!」	岡山 隆二 氏	天の杜合同会社 代表社員 公益社団法人 鹿児島県社会福祉士会所属 鹿児島国際大学 社会福祉学科 非常勤講師	
	B-2	12:45~14:15	ライフプランニング講座 「人生100年時代の介護、相続にかかわるお金のこと ～家族で考えるライフプランニング～」	梶木 杏由美 氏	ソニー生命保険株式会社 鹿児島県ライフプランナーセンター第1支社 ライフプランナー/ファイナンシャルプランナー	
	B-3	15:00~16:30	感染症対策講座 「福祉施設における感染対策 ～新型コロナウイルス対策を中心に～」	武島 明子 氏	サラヤ株式会社 メディカル事業本部 福岡支店 学術担当	
	C-1	10:00~11:30	参加費500円 ケアマネジメント講座 「対人援助の基本を 家族への共感的理解で学ぶ」	古城 裕喜 氏	オフィス藤田有限公司 代表取締役 NPO法人 鹿児島県介護支援専門員協議会 理事 看護師/主任介護支援専門員	
	C-2	12:30~14:00	排泄ケア対策講座 「できるだけ薬剤に頼らない気持ち良い排泄を目指そう! ～介護時間・おむつ量などコスト削減を目指して～」	今丸 満美 氏	有限会社エールム 代表取締役 NPO法人 日本コンチネンズ協会 九州支部長/看護師	
	C-3	15:00~16:30	参加費500円 事故・クレーム対策講座 「弁護士に学ぶ事故・クレーム対処法」	桃木野 聡 氏	桃木野総合法律事務所 代表 弁護士、弁理士、米国ニューヨーク州弁護士	
	D-1	10:00~11:30	参加費500円 施設経営対策講座 「スタッフ・求職者に支持される職場とは… 人に関する課題が経営のアキレス腱」	山下 美貴子 氏	らしさサポート株式会社 代表取締役 福祉・介護・医療経営戦略コンサルタント	
	D-2	12:30~14:00	参加費500円 エンドオブライフ・ケア講座 「苦しむ人を前に、あなたができること ～エンドオブライフ・ケアを学ぼう～」	濱田 努 氏	医療法人 浜友会 きいれ浜田クリニック 院長 認定エンドオブライフ・ケア援助士	
	D-3	15:00~16:30	参加費500円 対人力向上セミナー 「自走するチーム作りとリーダーシップ ～職場も家庭もほめて解決!～」	福元 直子 氏	株式会社LICHT (リヒト) 代表取締役 一般社団法人 日本ほめる達人協会 特別認定講師	

■ 新型コロナ感染予防対策のため、ご来場の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。■

- ※今回は感染予防対策のため、セミナーの定員を通常の50%に制限させていただきます。
- ※ご来場時には、マスク着用、入り口にて手指消毒と検温のご協力をお願い致します。
- ※発熱・咳・のどの痛みなど、体調不良の方はご来場をご遠慮下さい。
- ※開催時の感染状況によっては、イベントの内容変更または開催を中止する場合があります。



ウイルス感染症対策として、全てのセミナールームと展示会場において、換気システムを使用し、高性能空気清浄機を設置します。

《個人情報の取扱について》

※取得致しました個人情報は、本セミナーに関連したご案内と情報提供を行うために必要な範囲内においてのみ利用させていただきます。

担当印

[福祉用具の日2022/福祉機器展&セミナーinかごしま] セミナー参加申込書

下記申込み欄に記入、希望セミナーの参加申込欄に○印をしてFAX又はインターネットで申込み下さい。

お申込みは先着順となり、定員となり次第締め切らせて頂きます。※お申込みの最終締切は9月30日とさせていただきます。

インターネットでのお申し込みはこちら
https://www.kakuh-wing.com/mailform/omousikomi202210.html



参加希望者名	事業所名/ご勤務先名	市町村名	ご連絡先(TEL)	ご連絡先(FAX)
メールアドレス(※受付番号を順次お送りしますので、FAX、メールアドレスのない方は、ご住所をご記入ください。)				
今後、セミナーや展示会のご案内をご希望の方はチェックを入れてください。			☐ 希望します	
職種に○印をして下さい	医師・薬剤師・看護師・セラピスト・介護職・ケアマネジャー・SW(MSW)・施設職員・福祉用具・行政・学生・一般			

開催日	会場	時間	タイトル	講師氏名	所属/役職	参加申込(○印)
10/8 (土)	E-1	10:00~12:00	福祉用具/住宅改修導入・公開事例検討会 「みんなと一緒に考えよう! その人らしい生活を実現する生活環境整備の プランニング」	(コーディネーター) 内田 正剛 氏	医療法人 堀尾会 熊本託麻台リハビリテーション病院 地域づくりセンター センター長 一般社団法人 熊本県作業療法士会 会長	
	E-2	12:45~14:15	参加費500円 特別講演会 「介護保険制度と在宅介護のゆくえ 〜2024年介護報酬改定に向けて〜」	服部 万里子 氏	服部メディカル研究所 代表取締役 一般社団法人 日本ケアマネジメント学会 理事	
	E-3	15:00~16:30	参加費500円 認知症ケア対策講座 「認知症ケアの奥深さについて考えてみる」	黒野 明日嗣 氏	社会福祉法人 恩賜財団 済生会鹿児島病院 在宅医療推進室長 日本認知症学会 認定専門医	
	F-1	10:30~12:00	参加費500円 難病支援対策講座 「在宅難病患者支援を考える 〜訪問看護を通してQOLと災害対策に引き合う〜」	柳田 千草 氏	合同会社 Big Smile 代表 びっくすまいる訪問看護ステーション 管理者/保健師 公益社団法人 鹿児島県看護協会 職能理事 NPO法人 鹿児島県介護支援専門員協議会 理事	
	F-2	12:45~14:15	摂食・嚥下障害対策講座 「誤嚥は何故起こる? そのメカニズムと誤嚥防止支援について 〜口から安全に食べて頂くために〜」	松尾 泰弘 氏	一般社団法人 鹿児島県言語聴覚士会 理事 鹿児島医療技術専門学校 言語聴覚療学科 副学科長	
	F-3	15:00~16:30	栄養改善対策講座 「高齢者の栄養管理と多職種連携について」	油田 幸子 氏	公益社団法人 鹿児島県栄養士会 代表理事 鹿児島厚生連病院 栄養管理科 指導主幹	
	G-1	10:00~11:30	感染症対策講座 「新型コロナウイルス感染症の現状と展望 〜効果的で負担の少ない感染対策へ〜」	西 順一郎 氏	鹿児島大学大学院 医歯学総合研究科 微生物学分野 教授 鹿児島大学病院 感染制御部長	
	G-2	12:30~14:00	参加費500円 看取りケア対策講座 「高齢者と“いのち”について 語り合うためのトレーニング」	古城 順子 氏	オフィス 藤田有限公司 取締役 NPO法人鹿児島県認知症グループホーム 連絡協議会 理事長 認知症介護指導者/看護師	
	G-3	14:45~16:45	介護ロボット鹿児島フォーラム 「鹿児島県の取り組みと、 介護現場における介護ロボットの活用」	(事業説明) 迫 貴美 氏 (講 演) 吉満 孝二 氏 (行政説明) 向井 真紀子 氏 (実践報告) 白間 一善 氏	・鹿児島県介護実習・普及センター 所長 ・鹿児島大学医学部 保健学科 作業療法専攻 助教(保健学博士) ・鹿児島県くらし保健福祉部 高齢者生き生き推進課 介護保健室長補佐 兼 事業指導係長 ・社会福祉法人天佑会特別養護老人ホーム シルクロード七福神 ユニティリーダー	
	H-1	10:00~11:00	参加費500円 ヒアリングフレイルサポーター養成講座入門 「老人性健忘の基礎知識と最新の対話支援技術・対策を学ぶ」	中石 真一路 氏	NPO法人 日本ユニバーサル・サウンドデザイン協会 理事長 聴脳科学総合研究所 所長	
	H-2	12:30~14:00	業務効率化対策講座 「介護施設のデジタル化で進む “見える化”と“カイゼン”」	岩森 俊氏	公益社団法人 鹿児島県理学療法士協会 渉外部長・公益事業部長 介護老人保健施設グレースホーム リハビリ部長	
	H-3	15:00~16:30	非会員500円 ふくせん特別セミナー 「2024年介護報酬改定に向けて 〜議論のポイントと改定の行方〜」	岩元 文雄 氏	一般社団法人 全国福祉用具専門相談員協会 理事長 株式会社カクイクス ウイング 代表取締役社長	

■ 新型コロナ感染予防対策のため、ご来場の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。■

- ※今回は感染予防対策のため、セミナーの定員を通常の50%に制限させていただきます。
- ※ご来場時には、マスク着用、入り口にて手指消毒と検温のご協力をお願い致します。
- ※発熱・咳・のどの痛みなど、体調不良の方はご来場をご遠慮下さい。
- ※開催時の感染状況によっては、イベントの内容変更または開催を中止する場合があります。



★ ウイルス感染症対策として、全てのセミナールームと展示会場において、換気システムを使用し、高性能空気清浄機を設置します。

《個人情報の取扱について》

※取得致しました個人情報は、本セミナーに関連したご案内と情報提供を行うために必要な範囲内においてのみ利用させていただきます。

担当印